

# 生活道路の交通安全対策事業

## 第二回意見交換会

令和8年6月14日（日）

令和8年6月17日（水）

担当 武蔵野市 都市整備部  
道路課 維持管理係

# □ 交通安全対策事業の説明

- 1 事業概要・進捗状況
- 2 第一回意見交換会
- 3 対策候補路線
- 4 交通安全対策方法
- 5 意見交換
- 6 最後に

# 1 事業概要・進捗状況 / 事業の背景・目的

本市における主な生活道路の交通安全対策

- ・ 人にやさしいみちづくり事業
- ・ ゾーン30の指定
- ・ 危険箇所への対策 (交通事故、要望、道路管理者巡回)

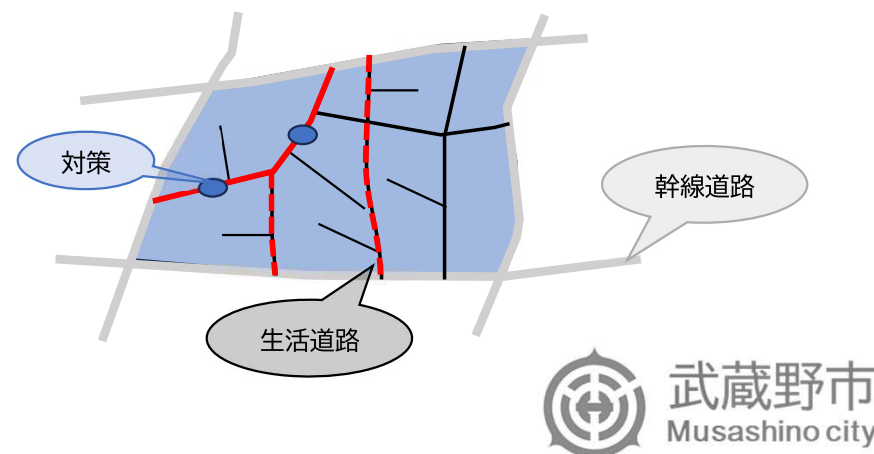
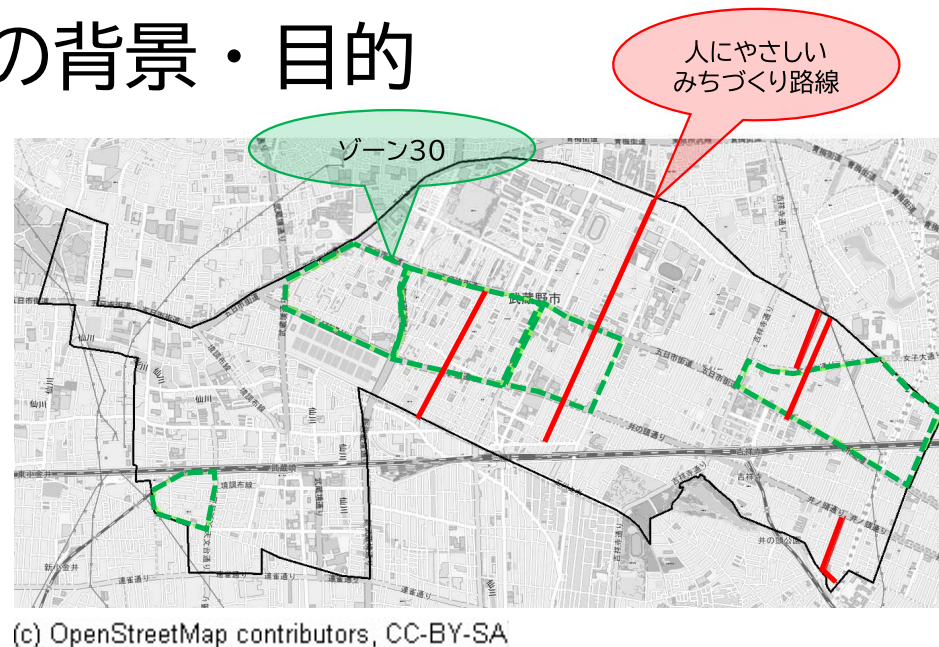
現状生活道路において、、、

通過車両・高速走行車両等の進入

点・線での交通安全対策 ⇒ 他路線への波及



面的な生活道路の交通安全対策事業の実施



# 1 事業概要・進捗状況 / 試行実施について

## 本事業における交通安全対策の基本方針

- ①面的な影響を考慮
- ②通過車両の排除・抑制
- ③高速走行車両の抑制
- ④歩行者の安全・安心な通行

限られた予算内で早急に交通安全対策を実施していくためには、、、



効率的かつ効果的な事業の進め方の検証が必要(→試行実施)

- ・対策路線の抽出方法の検証
- ・地先住民の皆様との調整

# 1 事業概要・進捗状況 / 本事業を進めるにあたって

## 目標

- ・交通事故が起きないこと
- ・安全・安心に歩けること



住民の皆様の理解・協力が必要

## 第一回意見交換会の目的

- ・対策候補路線と対策内容(例)の説明
- ・その他危ないと感じる路線・箇所のご意見

# 1 事業概要・進捗状況 / 進捗状況とスケジュール

事業の進捗により以下のスケジュールは変更になる可能性があります

項目	令和7年			令和8年												令和9年			
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
意見交換	第一回意見交換会								第二回意見交換会	工事説明会							第三回意見交換会 効果検証・進め方等		
対策検討																			
地先調整		実証実験の調整								対策内容の地先調整									
実証実験等					実証実験														
物理的 デバイス等 整備													整備		整備後の振り返り				

**第二回意見交換会の目的**

- 交通安全対策内容の説明
- 対策候補路線(追加)
- ハンプ実証実験の結果
- 各路線の対策内容
- 対策内容に関する意見交換

物理的デバイスの効果、周辺への影響の確認

## 2 第一回意見交換会 / 説明内容の概要

### ・対策候補路線の抽出

3視点(道路管理者・交通管理者、客観データ、教育委員会)から対策候補路線を抽出

### ・対策例(物理的デバイス等)の紹介

物理的デバイス(ランプ狭さく等)は駐車場の有無など設置箇所が限定される

⇒設置が可能な箇所の周辺住民の皆様と調整の上、対策方法を決める

### ・対策例(交通規制)の紹介

周辺交通や住民への影響が大きく、交通規制導入後の変更にかかる

⇒交通規制導入のためには、沿道住民の同意を参考としている

## 2 第一回意見交換会 / 主な意見

### ・試行実施エリア内の危険箇所について(以下意見内容例)

通過交通が発生している路線

高速走行が発生している路線

歩行者と自転車が輻輳している路線

ヒヤリハット地点

### ・住民の皆様が考える交通安全対策案(物理的デバイス等や交通規制)

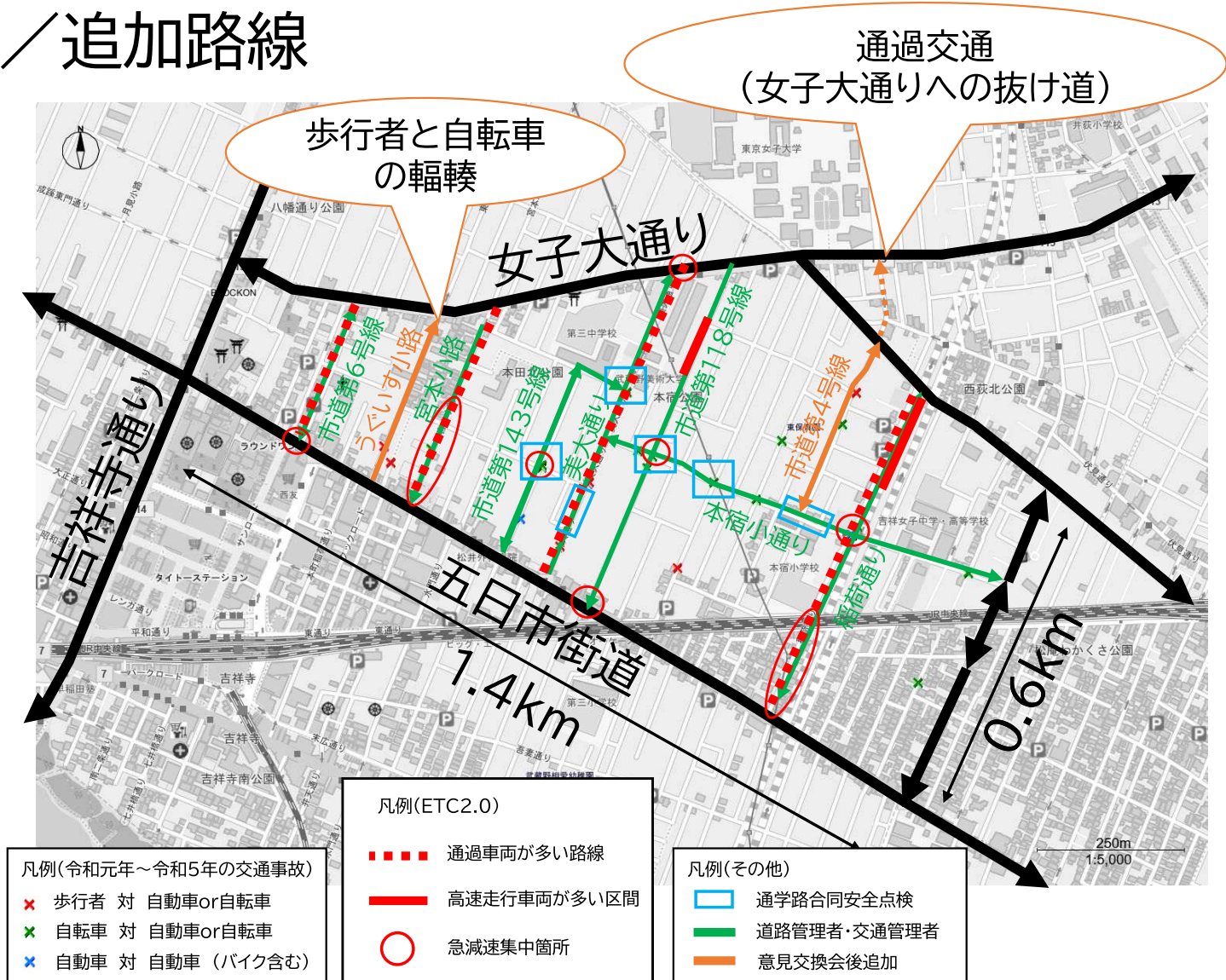
### ・自動車に限らない交通安全対策(対自転車)の実施

意見交換を踏まえて交通管理者とも調整し対策候補路線、対策内容を検討

### 3 対策候補路線 / 追加路線

#### 対策候補路線

- ・市道第6号線
- ・宮本小路
- ・美大通り
- ・市道第143号線
- ・市道第118号線
- ・稲荷通り
- ・本宿小通り
- ・うぐいす小路
- ・市道第4号線

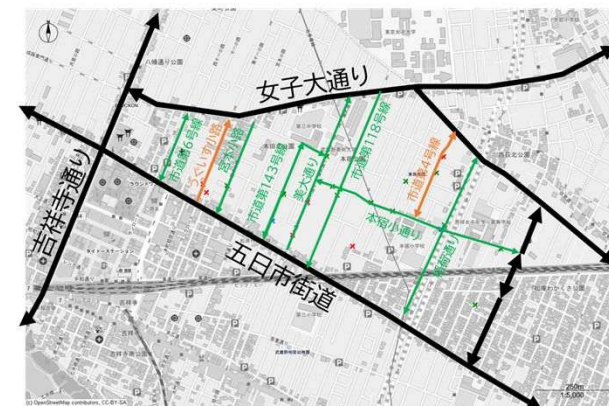


### 3 対策候補路線 / 課題の整理

3視点(道路管理者・交通管理者、客観データ、教育委員会)

+

第一回意見交換会結果



課題	路線								
	市道第6号線	うぐいす小路	宮本小路	市道第143号線	美大通り	市道第118号線	市道第4号線	稲荷通り	本宿小通り
通過交通	○		○	○	○		○	○	
高速走行					○	○		○	
一時不停止						○		○	
急減速	○		○	○	○	○		○	○
交通事故				○	○				○
自転車歩行者 輻輳	○	○							

## 4 交通安全対策方法 / 交通安全対策方法候補

	対策方法 (適用可能のみ抽出)	目的					
		通過交通		高速走行	一時不停止・急減速 ・交通事故		輻輳
		自動車を 入れさせない	自動車を 入りづらく	速度抑制	一時停止手前の 減速	注意喚起	自転車歩行者 流れを整理
交通管理者	歩行者用道路	○					
	路側帯の設置・拡幅			○			○
	歩行者用路側帯						○
道路管理者	大型車等通行止め	○					
	幅規制	○					
	ハンプ		○	○	○		
	狭さく		○	○	○		
	シケイン (スラローム型、クランク型)		○	○	○		
	カラー舗装		○	○	○	○	○
	ドットライン				○	○	○
	自転車ナビ・ストップマーク					○	○
	啓発看板				○	○	○

# 4 交通安全対策方法 / ハンプ実証実験

## ハンプ実証実験概要

設置場所： 稲荷通り高架下

期 間： 令和8年2月2日(設置)～令和8年3月2日(撤去)

設置理由： 車両の通過交通や高速走行、交通事故・急減速が多く発生しているため



## 4 交通安全対策方法 / ハンプ実証実験

### 交通量等調査

調査項目	結果			備考
	設置前	設置中	撤去後	
交通量(台/12時間)	878台	867台	878台	設置前、設置中、撤去後で大きな変化なし 設置中にハンプ脇(路側帯)を通行したバイクは0台 ハンプ脇を通行した自転車は18%(278台中49台)
平均速度	24 km/h	19 km/h	24 km/h	設置前から設置中で5km/h減 ⇒ ハンプの効果を確認 撤去後は設置前と同等
30km/h超過割合	20%	2%	12%	設置前から設置中で18%減 ⇒ ハンプの効果を確認 撤去後は設置前より8%減
騒音(L <sub>Aeq</sub> 12時間平均)	59dB	58dB	—	大きな変化なし
振動(L <sub>10</sub> 12時間平均)	37dB	41dB	—	ハンプ設置により数値が上がる傾向 (振動規制法の道路交通振動の限度値【昼間】65dB【夜間】60dB以下となっている)

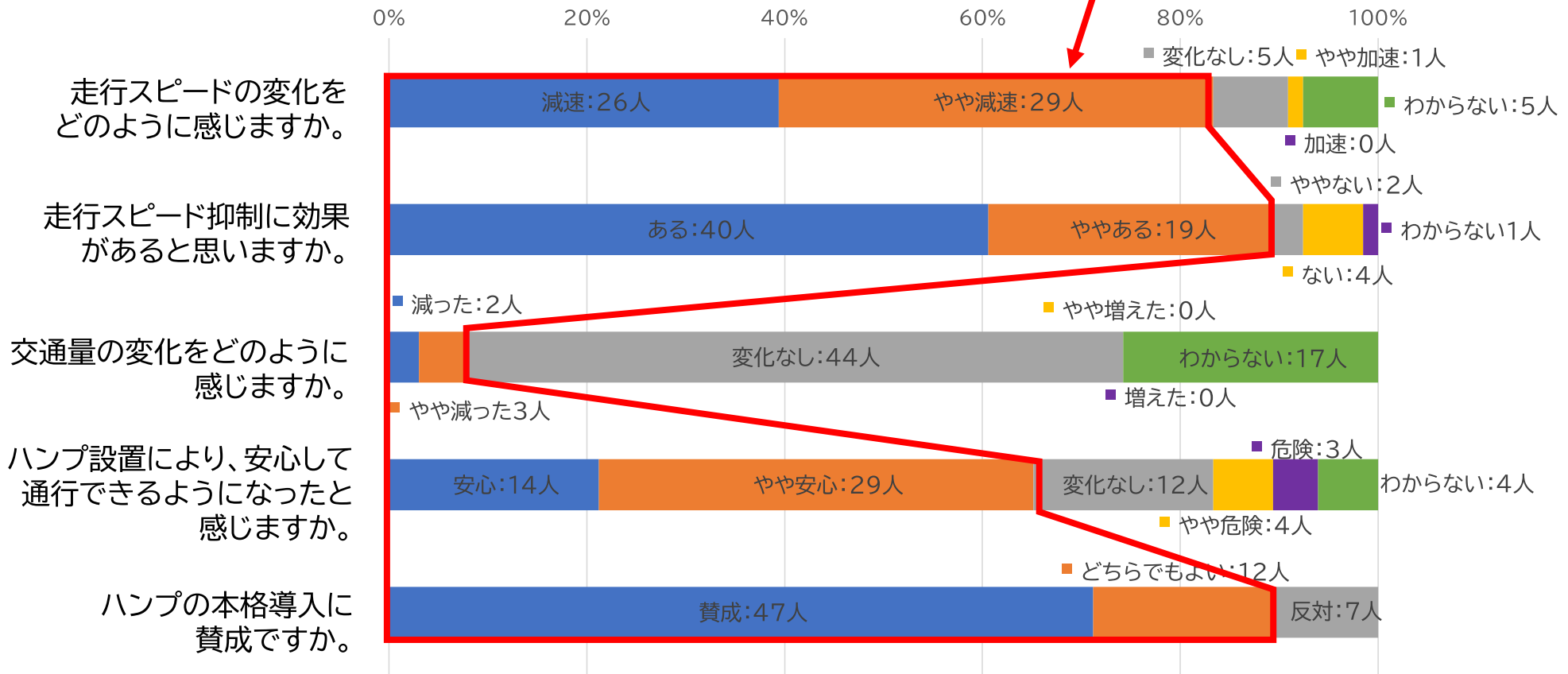
※ 騒音、振動は電車の影響を除外している。

# 4 交通安全対策方法 / ハンプ実証実験

## アンケート調査

【アンケート対象】 試行実施エリア内全世帯  
 ○アンケート(質問回答)回答数66件(令和8年4月5日時点)

比較的ハンプに対して好意的な意見



## 4 交通安全対策方法 / ハンプ実証実験

### アンケート調査

【アンケート対象】 試行実施エリア内全世帯

○アンケート(自由意見抜粋)

- ・稲荷通りに直交する線路沿いを通行する歩行者自転車の飛び出しに対策してほしい  
⇒賛成・どちらでもよい・反対のすべての人に共通
- ・ハンプに気が付かず速度を落とさないまま通過した貨物車が大きな音を発していた  
⇒周辺住民から騒音振動が恒常的にあり撤去してほしいという意見はなかった
- ・ポストコーンによりすれ違いができなくなったため、自動車を待たせているほうが急いで通過しようといつもより加速している。
- ・ハンプで減速するものの、五日市街道の信号が青のため加速する自動車がいた。
- ・高架下だと夕方以降特に暗くなるので、ハンプに気づきにくい。
- ・ハンプ設置により自動車が減速している。他の路線にも設置してほしい。

## 4 交通安全対策方法 / 交通安全対策方法の決定手順

各路線どういふ対策を行うか

各路線の課題

交通安全対策方法候補

効果的な交通安全対策を抽出

各路線現時点で

どのような対策が考えられるか

地先調整

交通安全対策方法の決定

## 4 交通安全対策方法 / 交通安全対策方法案 (各路線)

対策方法 (適用可能のみ抽出)		路線								
		市道 第6号線	うぐいす 小路	宮本小路	市道 第143号線	美大通り	市道 第118号線	市道 第4号線	稲荷通り	本宿小通り
交通管理者	歩行者用道路		既7:30~9:00 既 14:00~18:00	7:00~9:00	7:00~9:00	7:00~9:00			7:00~9:00	既7:30~8:30
	路側帯の設置・拡幅	既	○	既	既	既	既	既	既	既
	歩行者用路側帯									
道路管理者	大型車等通行止め		既							
	幅規制					既2.0m				
	ハンプ				○	○	○		○	
	狭さく	○		既		○	○	○	○	
	シケイン (スラローム型、クランク型)					○				
	カラー舗装			既	○	既	既		既	○
	ドットライン	既	○		○	○				○
	自転車ナビ・ストップ マーク	○	○				○			○
	啓発看板		既	既	既	既	既	既	既	既

## 4 交通安全対策方法 / 歩行者用道路（時間規制）

【規制時間帯案(新規)】 7:00～9:00(通学路対策の一般的な時間帯)

【メリット】 ・許可車両を除く通過車両を排除することができる

【デメリット】 ・居住者は基本的に規制時間帯に自動車の出入りができない

⇒警察から通行許可を受けることで通行ができる(やむを得ない理由が必要)

※1 許可を受けるためには警察へ申請が必要

※2 申請は電子でも可であるが、許可証の交付は窓口に取りに行く(年一回)

・規制を導入したとしても交通環境が変わらない可能性がある

⇒以上のとおりやむを得ない理由があれば通行できるため

【注意点】 ・居住者であっても罰則が科される場合がある

(道路交通法第百十九条第一項第二号 三月以下の拘禁刑又は五万円以下の罰金、第百十九条第三項 十万円以下の罰金)

⇒通行許可なく車両等で通行した場合(道路交通法第八条第一項)や車両等の通行許可を得ていても

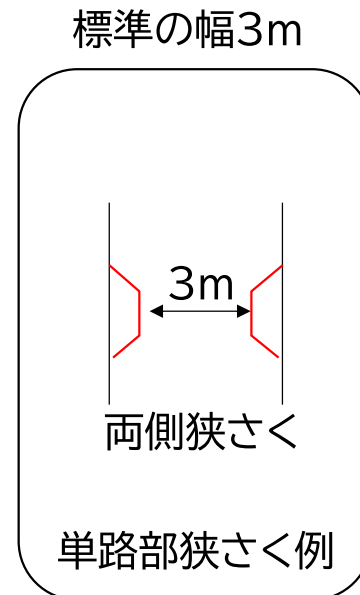
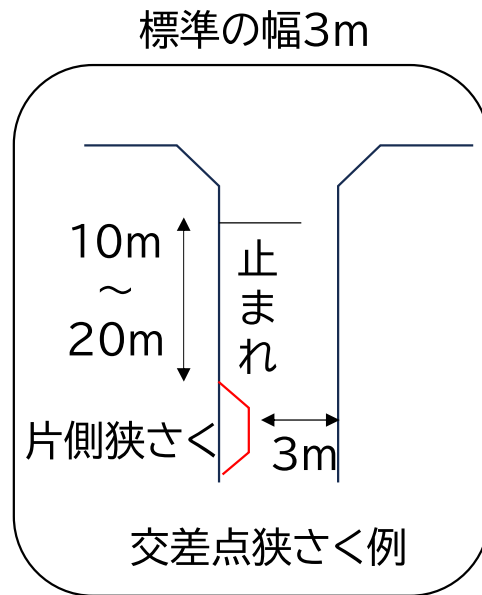
特に歩行者に注意して徐行していない場合(道路交通法第九条)

・最終的には交通管理者が決定する(沿道住民の同意は参考とする)

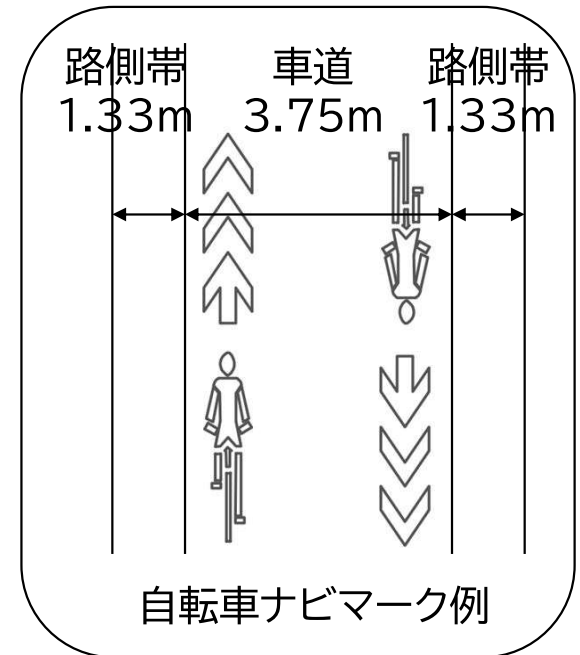
・交通規制の新規導入や廃止には時間がかかる

# 4 交通安全対策方法 / 交通安全対策方法案 (各路線)

対策方法 (適用可能のみ抽出)		市道 第6号線
交通管理者	歩行者用道路	
	路側帯の設置・拡幅	既
	歩行者用路側帯	
道路管理者	大型車等通行止め	
	幅規制	
	ハンプ	
	狭さく	○
	シケイン (スラローム型、クランク型)	
	カラー舗装	
	ドットライン	既
	自転車ナビ・ストップ マーク	○
	啓発看板	



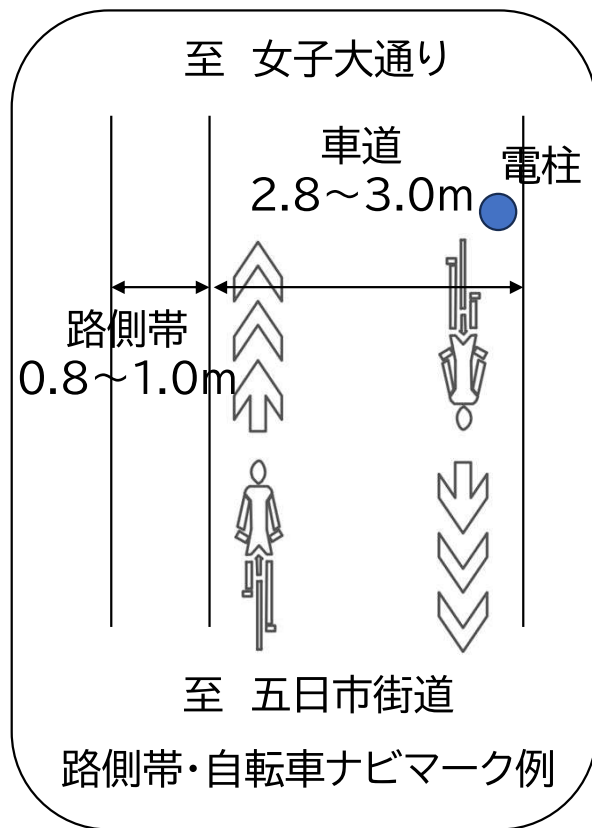
通過交通・急減速



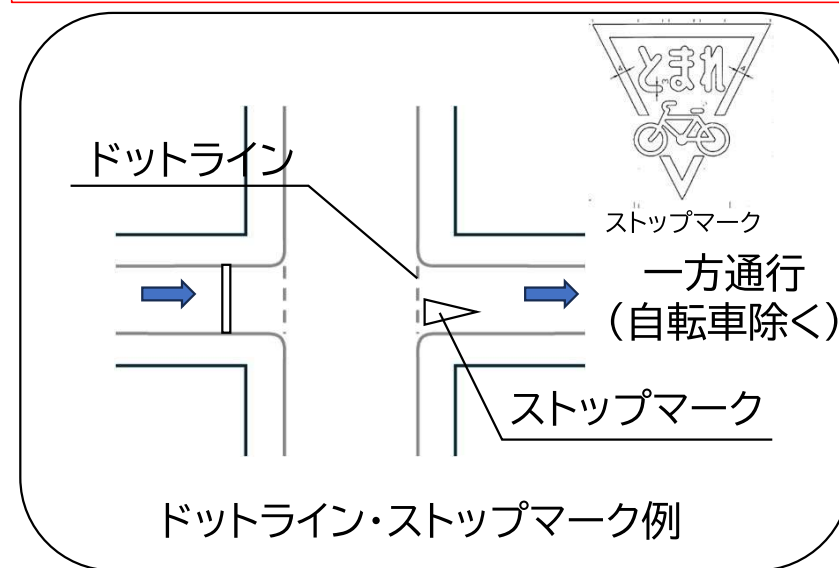
自転車歩行者輻輳

# 4 交通安全対策方法 / 交通安全対策方法案 (各路線)

対策方法 (適用可能のみ抽出)		うぐいす 小路
交通管理者	歩行者用道路	既7:30~9:00 既14:00~18:00
	路側帯の設置・拡幅	○
	歩行者用路側帯	
道路管理者	大型車等通行止め	既
	幅規制	
	ハンプ	
	狭さく	
	シケイン (スラローム型、クランク型)	
	カラー舗装	
	ドットライン	○
	自転車ナビ・ストップ マーク	○
	啓発看板	既



自転車のストップマークは、一方通行の路線で一時停止規制がない方に設置する



自転車歩行者輻輳

# 4 交通安全対策方法 / 交通安全対策方法案 (各路線)

対策方法 (適用可能のみ抽出)		宮本小路
交通管理者	歩行者用道路	7:00~9:00
	路側帯の設置・拡幅	既
	歩行者用路側帯	
道路管理者	大型車等通行止め	
	幅規制	
	ハンブ	
	狭さく	既
	シケイン (スラローム型、クランク型)	
	カラー舗装	既
	ドットライン	
	自転車ナビ・ストップ マーク	
	啓発看板	既



狭さく

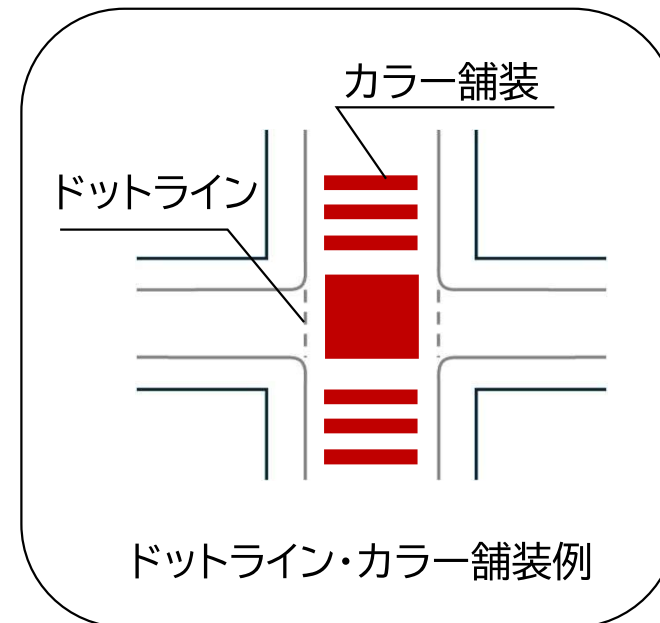
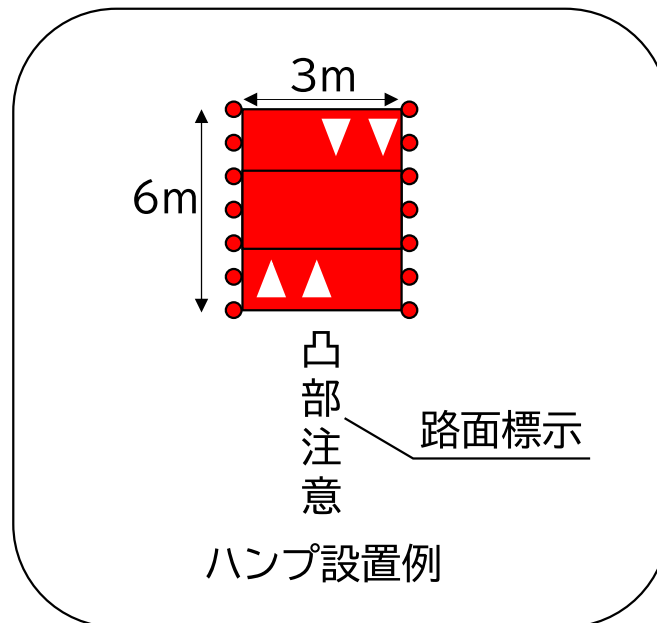


カラー舗装

通過交通・急減速

## 4 交通安全対策方法 / 交通安全対策方法案 (各路線)

対策方法 (適用可能のみ抽出)		市道 第143号線
交通管理者	歩行者用道路	7:00~9:00
	路側帯の設置・拡幅	既
	歩行者用路側帯	
道路管理者	大型車等通行止め	
	幅規制	
	ハンプ	○
	狭さく	
	シケイン (スラローム型、クランク型)	
	カラー舗装	○
	ドットライン	○
	自転車ナビ・ストップ マーク	
	啓発看板	既



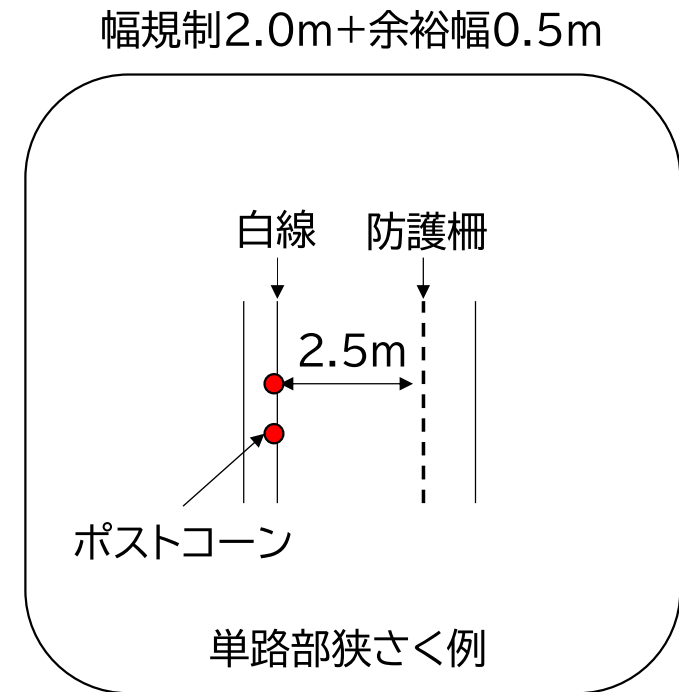
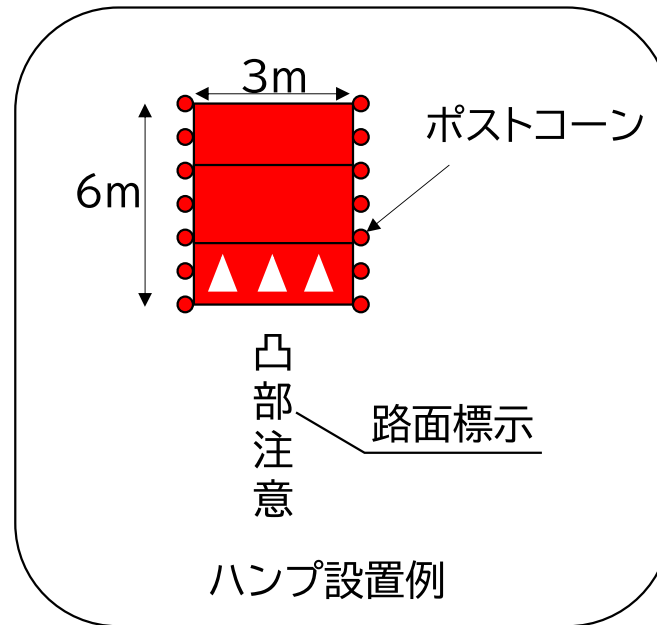
通過交通

急減速・交通事故

工事車両により物理的デバイス等が破損し、危険となる可能性から地先調整は行うものの対策工事時期はマンション工事竣工後

# 4 交通安全対策方法 / 交通安全対策方法案 (各路線)

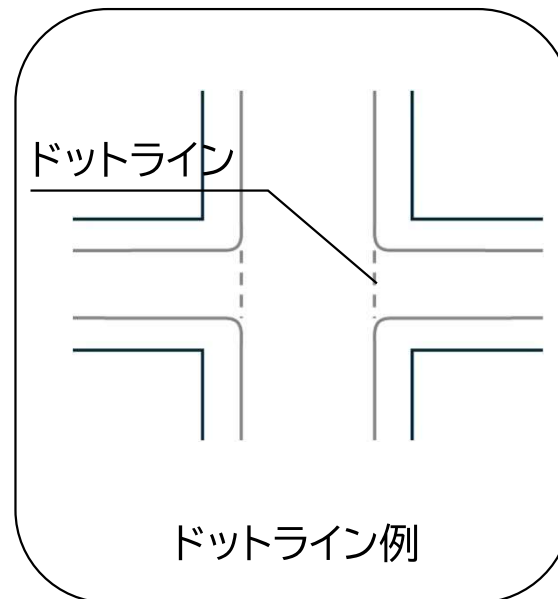
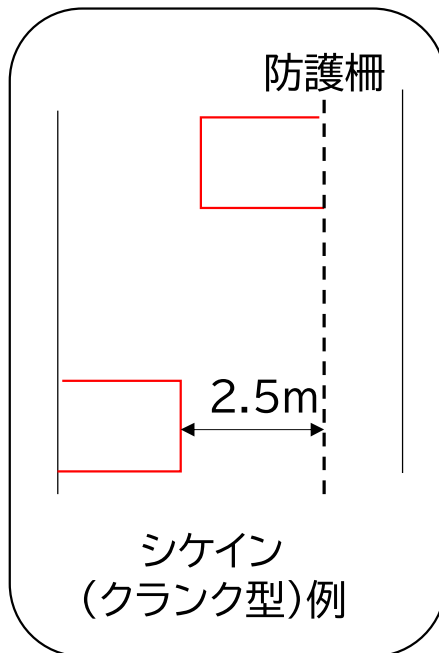
対策方法 (適用可能のみ抽出)		美大通り
交通管理者	歩行者用道路	7:00~9:00
	路側帯の設置・拡幅	既
	歩行者用路側帯	
道路管理者	大型車等通行止め	
	幅規制	既2.0m
	ハンプ	○
	狭さく	○
	シケイン (スラローム型、クランク型)	○
	カラー舗装	既
	ドットライン	○
	自転車ナビ・ストップ マーク	
	啓発看板	既



通過交通・高速走行・急減速・交通事故

# 4 交通安全対策方法 / 交通安全対策方法案 (各路線)

対策方法 (適用可能のみ抽出)		美大通り
交通管理者	歩行者用道路	7:00~9:00
	路側帯の設置・拡幅	既
	歩行者用路側帯	
道路管理者	大型車等通行止め	
	幅規制	既2.0m
	ハンブ	○
	狭さく	○
	シケイン (スラローム型、クランク型)	○
	カラー舗装	既
	ドットライン	○
	自転車ナビ・ストップ マーク	
	啓発看板	既



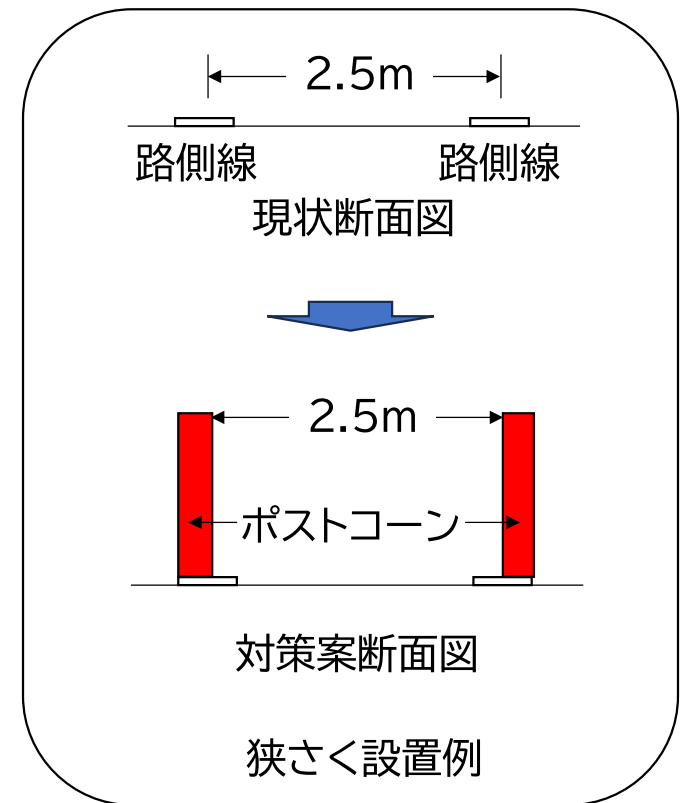
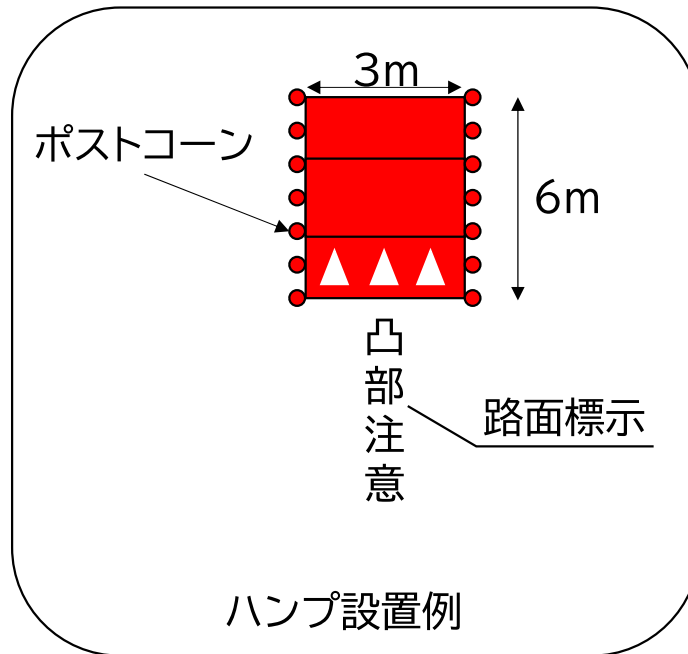
通過交通・高速走行

急減速・交通事故

工事車両により物理的デバイス等が破損し、危険となる可能性から地先調整は行うものの対策工事時期はマンション工事竣工後

# 4 交通安全対策方法 / 交通安全対策方法案 (各路線)

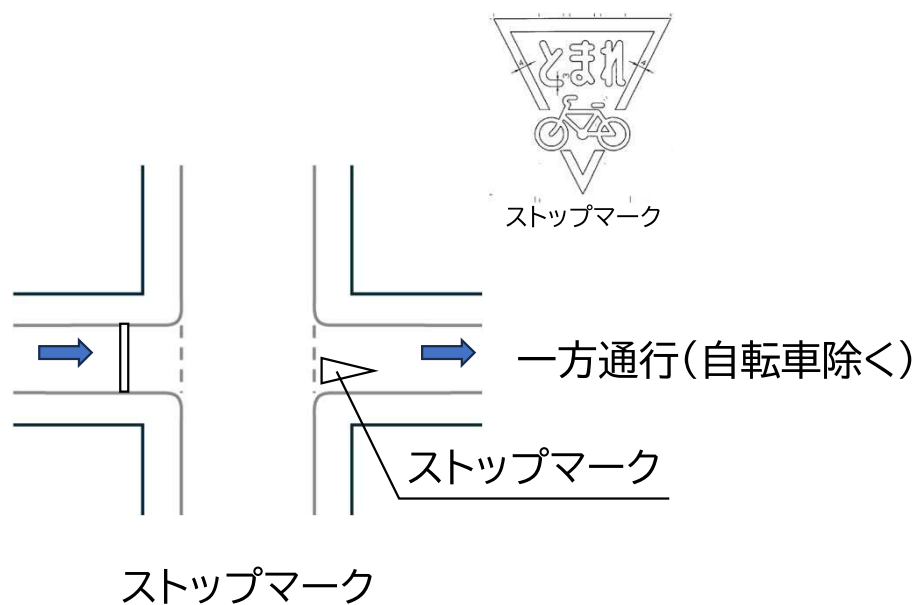
対策方法 (適用可能のみ抽出)		市道 第118号線
交通管理者	歩行者用道路	
	路側帯の設置・拡幅	既
	歩行者用路側帯	
道路管理者	大型車等通行止め	
	幅規制	
	ハンプ	○
	狭さく	○
	シケイン (スラローム型、クランク型)	
	カラー舗装	既
	ドットライン	
	自転車ナビ・ストップ マーク	○
	啓発看板	既



高速走行・一時不停止・急減速

## 4 交通安全対策方法 / 交通安全対策方法案 (各路線)

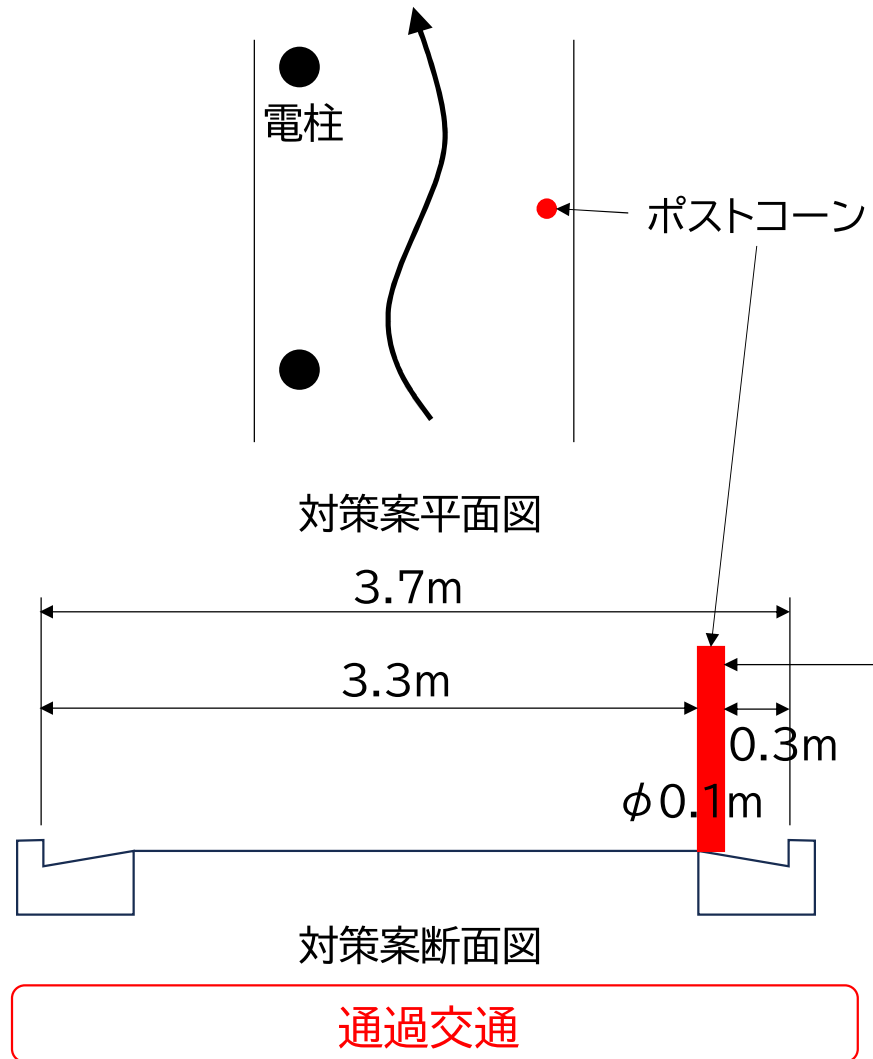
対策方法 (適用可能のみ抽出)		市道 第118号線
交通管理者	歩行者用道路	
	路側帯の設置・拡幅	既
	歩行者用路側帯	
道路管理者	大型車等通行止め	
	幅規制	
	ハンプ	○
	狭さく	○
	シケイン (スラローム型、クランク型)	
	カラー舗装	既
	ドットライン	
	自転車ナビ・ストップ マーク	○
	啓発看板	既



一時不停止・急減速

## 4 交通安全対策方法 / 交通安全対策方法案 (各路線)

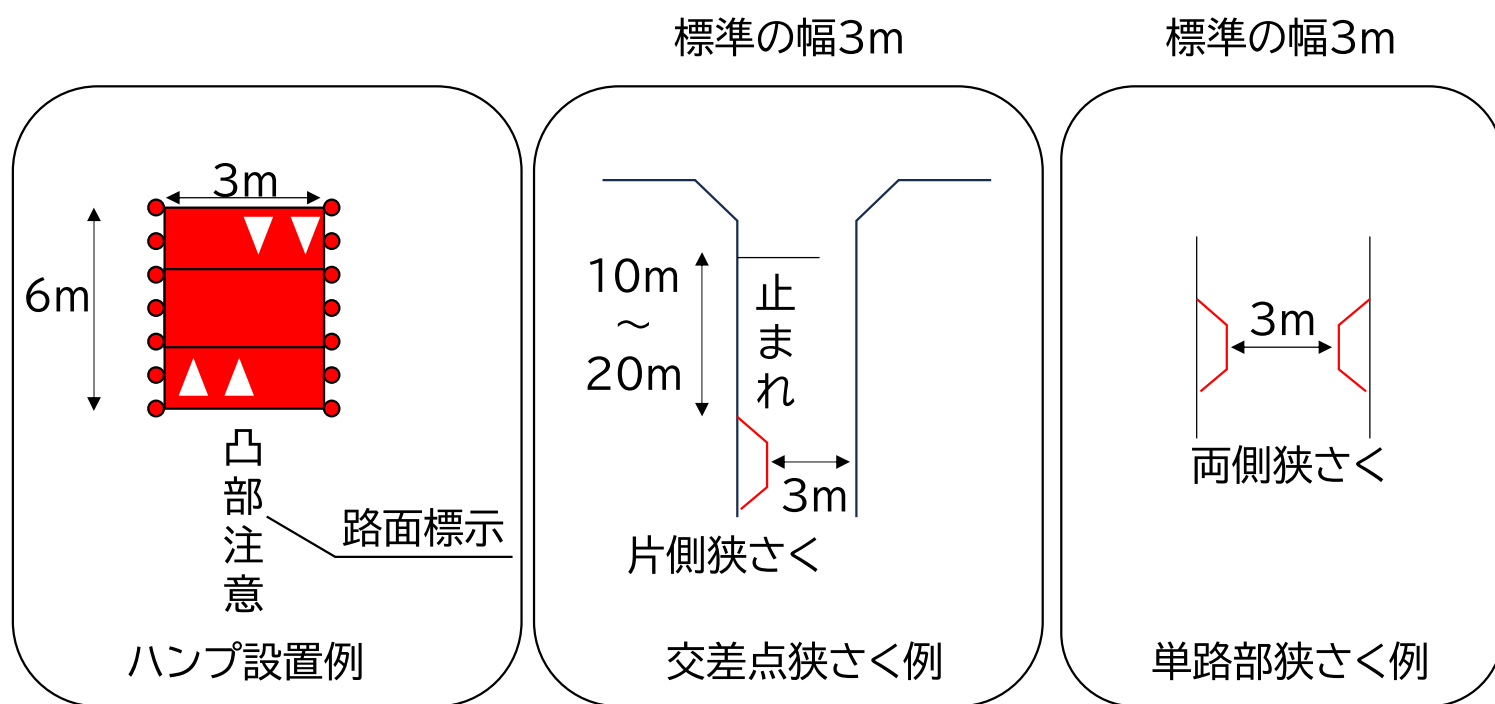
対策方法 (適用可能のみ抽出)		市道 第4号線
交通管理者	歩行者用道路	
	路側帯の設置・拡幅	
	歩行者用路側帯	
道路管理者	大型車等通行止め	
	幅規制	
	ハンプ	
	狭さく	○
	シケイン (スラローム型、クランク型)	
	カラー舗装	
	ドットライン	
	自転車ナビ・ストップ マーク	
	啓発看板	既



幅員が狭い道路のため  
両側に歩行者幅1.0m  
を取ってポストコーンを  
設置することができない。

# 4 交通安全対策方法 / 交通安全対策方法案 (各路線)

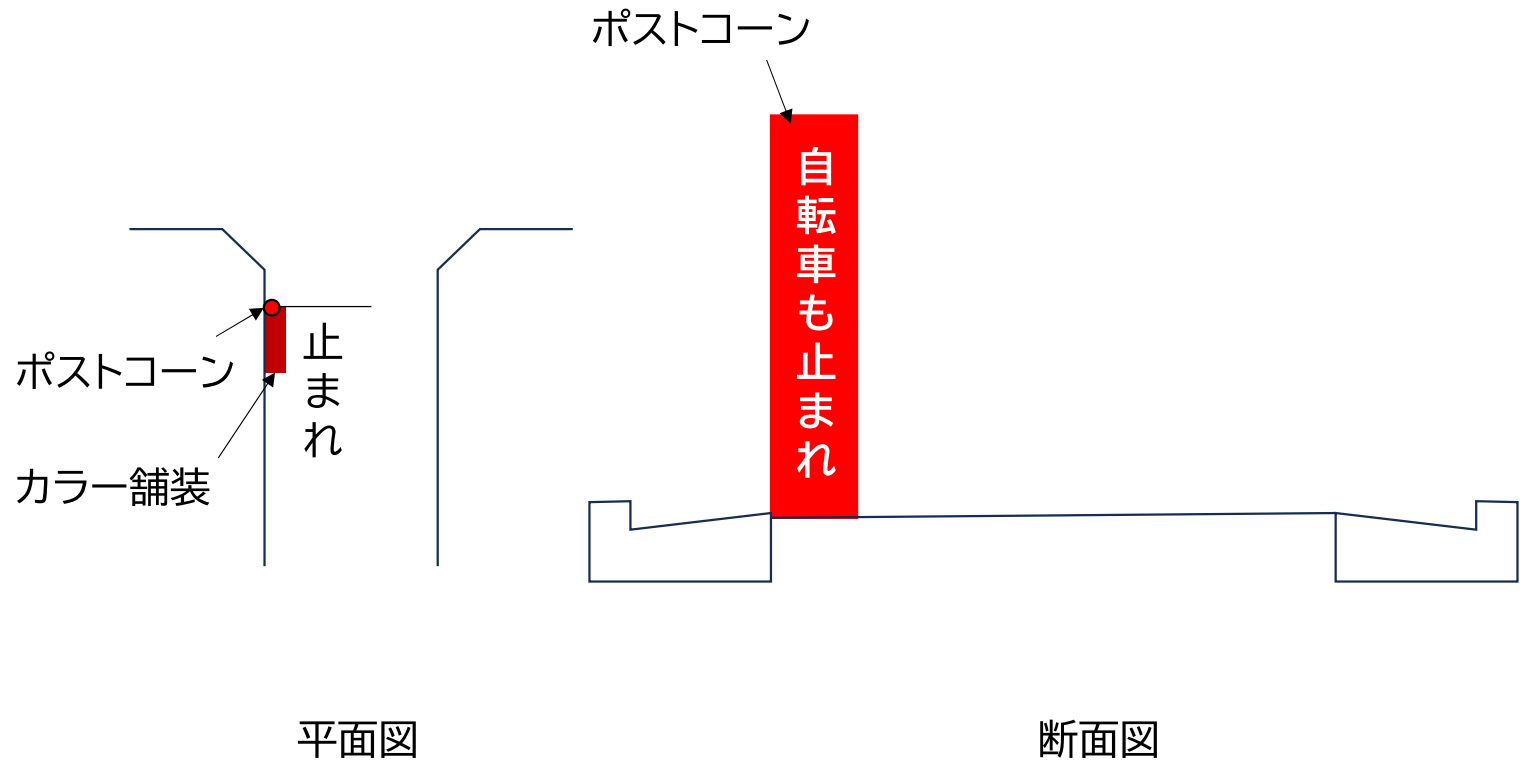
対策方法 (適用可能のみ抽出)		稲荷通り
交通管理者	歩行者用道路	7:00~9:00
	路側帯の設置・拡幅	既
	歩行者用路側帯	
道路管理者	大型車等通行止め	
	幅規制	
	ハンプ	○
	狭さく	○
	シケイン (スラローム型、クランク型)	
	カラー舗装	既
	ドットライン	
	自転車ナビ・ストップ マーク	
	啓発看板	既



通過交通・高速走行・一時不停止・急減速

# 4 交通安全対策方法 / 交通安全対策方法案 (各路線)

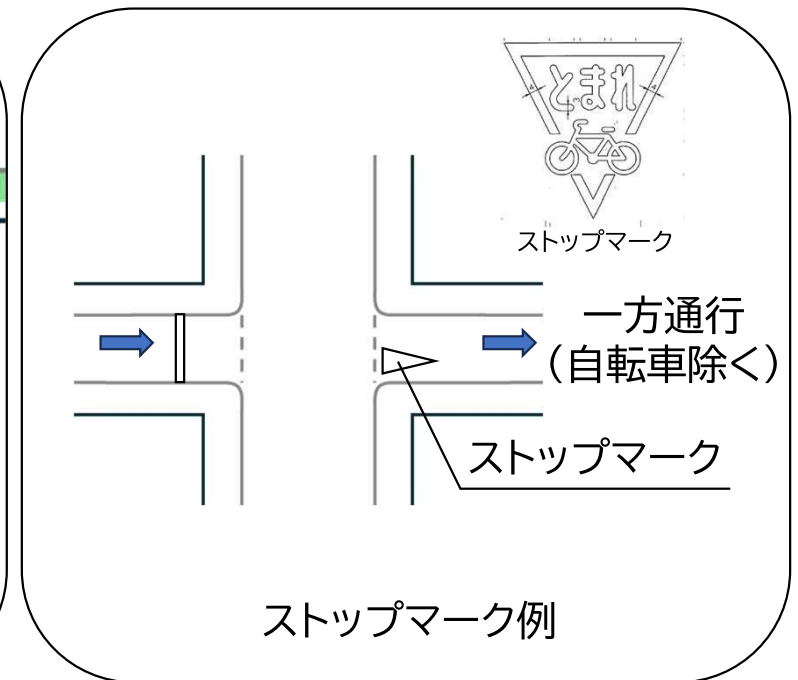
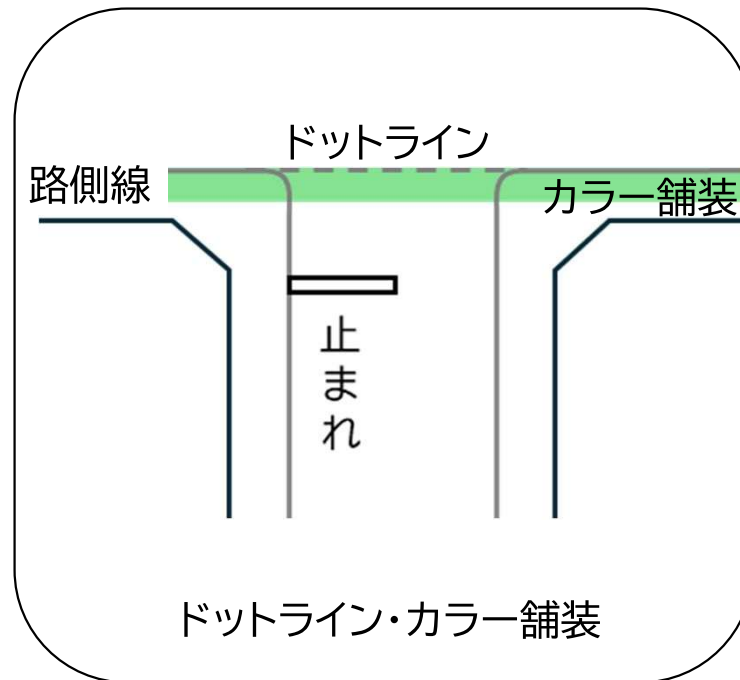
対策方法 (適用可能のみ抽出)		稲荷通り
交通管理者	歩行者用道路	7:00~9:00
	路側帯の設置・拡幅	既
	歩行者用路側帯	
道路管理者	大型車等通行止め	
	幅規制	
	ハンブ	○
	狭さく	○
	シケイン (スラローム型、クランク型)	
	カラー舗装	既
	ドットライン	
	自転車ナビ・ストップ マーク	
	啓発看板	既



一時不停止

# 4 交通安全対策方法 / 交通安全対策方法案 (各路線)

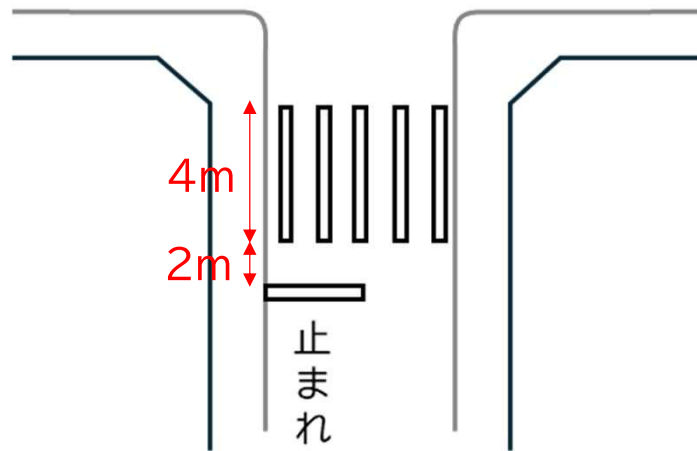
対策方法 (適用可能のみ抽出)		本宿小通り
交通管理者	歩行者用道路	既7:30~8:30
	路側帯の設置・拡幅	既
	歩行者用路側帯	
道路管理者	大型車等通行止め	
	幅規制	
	ハンプ	
	狭さく	
	シケイン (スラローム型、クランク型)	
	カラー舗装	○
	ドットライン	○
	自転車ナビ・ストップ マーク	○
	啓発看板	既



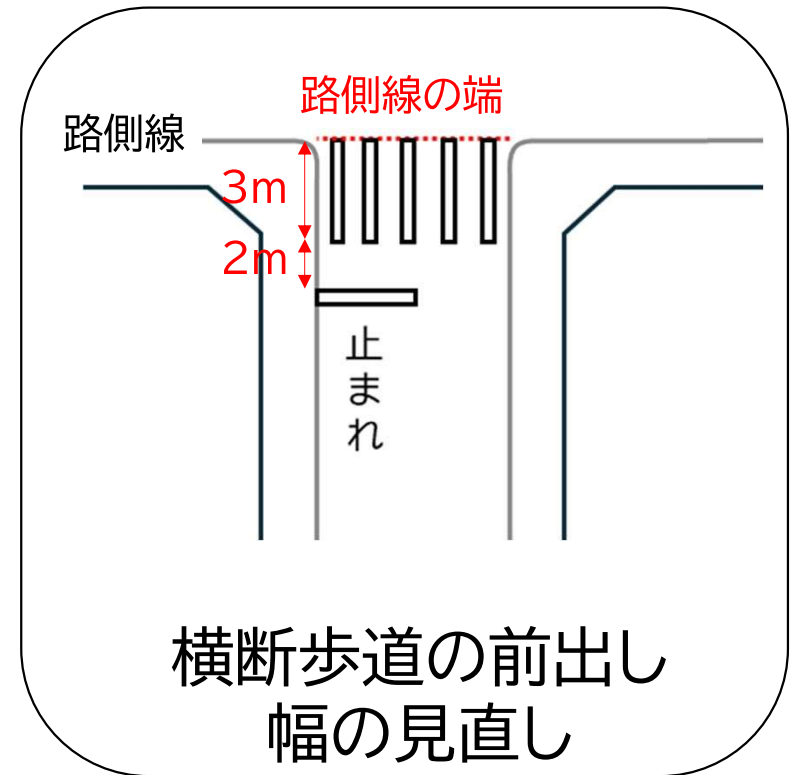
急減速・交通事故

# 4 交通安全対策方法 / 交通安全対策方法案 (各路線)

対策方法 (適用可能のみ抽出)		本宿小通り
交通管理者	歩行者用道路	既7:30~8:30
	路側帯の設置・拡幅	既
	歩行者用路側帯	
道路管理者	大型車等通行止め	
	幅規制	
	ハンプ	
	狭さく	
	シケイン (スラローム型、クランク型)	
	カラー舗装	○
	ドットライン	○
	自転車ナビ・ストップ マーク	○
	啓発看板	既



現状(一部の横断歩道)



急減速・交通事故

横断歩道がある交差点

## 5 意見交換

- ・ 対策候補路線と対策内容案へのご意見
- ・ その他対策内容の提案

- ・ 意見交換会終了後、お配りしたアンケート用紙に各路線の対策案に対するご意見を記載いただくことも可能です。
- ・ また、別途以下の2次元コード、URL、メール、FAXからもご意見いただけます。



【2次元コード】

【URL】 <https://logoform.jp/form/SK8e/1590111>

【Email】 [SEC-DOURO@city.musashino.lg.jp](mailto:SEC-DOURO@city.musashino.lg.jp)

【FAX】 0422-51-9245



## 6 最後に／今後のお願い

- 今後交通安全対策実施に当たり、  
沿道の皆様と物理的デバイス設置や交通規制導入に関して  
調整をさせていただきたいと思います。
- 本日意見交換させていただいた内容については、現地確認  
のうえ、対策を検討してまいります。
- 本市の生活道路内の交通事故減少のため、  
ご理解とご協力を賜りますよう、よろしく申し上げます。